

—— 明日から臨床現場で使える！

『心電図・心疾患薬物療法ケア ステップアップ』 ワークショップ



皆さんは「ウェアラブル・ウオッチ」で心電図波形が確認出来ることをご存知でしょうか？もし患者さんから「この表示って大丈夫でしょうか？」と言われた時、「波形を見ても薬局では指導できませんし、[心房細動の可能性あり]との表示が出ているので医師に相談してみてもはどうでしょうか？」だけで終わってしまいませんか。

そんな時、心電図波形に基づいて、服薬やフォロー、副作用の確認など充実した服薬指導が出来たら、患者さんにより安心頂けるのではないのでしょうか。

本ワークショップでは、医療機器である「携帯型心電計」を使いますので、基礎からしっかり学べ、しかも現場で使える手技が身につきます。

地元薬剤師会主催で好評の研修会をブラッシュアップした実践的な内容ですから、明日からの臨床現場に役立てて頂けることでしょう。

【日時】

2025年8月31日(日)
13時00分～17時00分

【参加費用】

22,000円(税込。事前支払)

【定員】

16名(※予定) 事前申込制。先着順

【会場】

おだわら市民交流センター「UMECO」会議室 6

神奈川県小田原市栄町一丁目1番27号

(小田原駅東口駐車場1階)

※オンライン実施はありません

【受講資格】

薬剤師、薬局業務従事者

(経験年数や心疾患臨床経験等は不問)

ポイント

- ✓ 心電図の仕組みを学び、基本的な判読までを習得します。
- ✓ 心電図を用いた薬学的管理指導を実践できるようにします。

【タイムテーブル】(※予定。内容は予告なく変更する可能性があります。)

循環器・心疾患における心電図薬学ケアとは	20分
薬剤師が心電図を扱う本質的意義について	
薬剤師を取り巻く環境と心疾患に関わる多職種・諸団体	150分
心電図総論(心臓の解剖・心筋活動電位と刺激伝導系・心電図とは)	
心電図判読の基本と標準12誘導心電図の誘導法について	
標準12誘導心電図を用いた薬学的ケアの実践	10分
医療機関・薬局向けPHR※を活用した心電図の共有と医療連携	
実技・ロールプレイ	30分
意見交換・ディスカッション	

【休憩は上記中に1～2回程度設けます。】

※PHR(Personal Health Record)

【講師】

土橋 弘靖 先生

一般社団法人
日本心不全薬学共創機構
常任理事



【プロフィール】

帝京大学薬学部薬学科卒業。ドラッグストア、同調剤薬局併設店、調剤薬局等を経て、2018年より株式会社なかいまち薬局に勤務。現在、管理本部 部長を務める。

【取得資格】

研修認定薬剤師、認定実務実習指導薬剤師、(一社)日本在宅薬学会バイタルサインエヴァンジェリスト、腎臓病薬物療法単位履修終了薬剤師、心電図検定2級

「実技・ロールプレイ」では、オムロンヘルスケア社製「携帯型心電計：HCG-8060T」を4名で1台使用いただきます



【受講特典】

「薬剤師力がぐんぐん伸びる 専門医がじっくり教える 心不全・心房細動」を進呈



【参加方法】

参加方法は、下記URLまたはQRコードで、申し込みウェブサイトをご覧下さい。



【主催・問合せ】一般社団法人日本心不全薬学共創機構(事務局) <https://jpchf.or.jp/ws250831.html>

【協力】オムロンヘルスケア株式会社(携帯型心電計：HCG-8060T) 沢井製薬株式会社(PHR：SaluDi)